

表紙のこぼ (世界遺産シリーズ)



カナダ リドー運河
2007年 ユネスコ世界文化遺産登録

首都オタワ市とオンタリオ湖畔のキングストン市を結ぶリドー運河は、1832年に開通された北米最古の運河である。イギリスの植民地時代に、アメリカからの侵略に備えて建設された全長202kmの水路は、もともとある河川や湖を最大限に活かして造られた。木製の水門の多くは今でも手動で操作され、造られた当時の面影を保っている。冬になると水路は、ギネス世界記録にも登録された、世界最長の屋外スケートリンクとなる。毎年2月には運河で「雪と氷の祭典」が開催され、100万人以上の観光客で賑わう。

CONTENTS

- FUJITSU ファミリー会 2
支部特集2012
- ICT 基礎講座 Close-Up 6
デスクトップ仮想化の現在と今後
- トップは語る 10
株式会社 TTK
代表取締役社長 土肥 幹夫 氏
- 講演録 12
ヴァイオリニスト
千住 真理子 氏
- 豊かに生きる誌上セミナー 14
HUMAN HUMAN
人と組織を活性化させる秘策 ほめて育てる ③
有限会社C's
代表取締役 西村 貴好 氏
- Family's Information 15
- 支部見聞録 (信越支部) 18
From 小布施

北海道
支部

幅広い活動を目指して

◆大人気! 分科会

2011年度に大変ご好評をいただいた「プレゼンテーショントレーニング」を2012年度も引き続き開催しました。全4回にわたる講座をとおして、参加者の皆様は回を追うごとにプレゼンテーションのテクニックが向上し、最終日に行った公開発表会では「日頃の業務にも活かせる」「他の人のプレゼンテーションが参考になる」とのご感想をいただきました。

分科会をとおして会員の皆様同士の交流も深めていただき、最終日の懇親会では公開発表会での緊張感から解放された明るい表情で歓談を楽しまれました。



公開発表会



JAびえい

◆施設見学会

6月下旬、農業分野としては全国初のプライベートクラウドによる栽培履歴管理システムを導入された「上川生産連」「JAびえい」「JAふらの」の施設見学会を行いました。上川生産連でシステムの説明を受けた後、JAびえいとJAふらのではトマトの選果場をはじめ、さまざまな旬の農作物の選果作業を見学しました。

また、7月上旬には赤毛牛やマンゴー栽培で話題の「神内ファーム21」の見学会も行い、北海道では難しいと言われた南国果実の栽培を見学する貴重な機会となりました。

東北支部

会員の皆様からの声を“カタチ”に!

～ お気軽に ご参加ください ～

今年度の東北支部は、会員の皆様からの声を元に、①総合力向上、②次世代リーダーの育成支援、③交流・ふれあいに重点をおいた行事を開催しています。

◆リクエストの多いセミナーを各県で開催

年度初めの新入社員・異動による新任の従業員様向けに、Office系のパソコン実務講座、eラーニング、ICTに関する基礎知識習得を目的としたセミナーを実施、ご参加の皆様からは、日々の業務に活かせる力がついたら大変好評をいただきました。



パソコンの
組み立て



講義風景

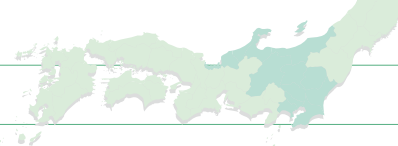


工場見学

◆企業 (施設) 見学会では・・・

「エネルギーを学ぼう!」「モノづくりを学ぼう!」など、それぞれのテーマで地域のメガソーラー施設や製造工場の視察を実施、視察の他、復興に向けての講話や地球環境への取り組みなどを学び、それとともに参加会員の方々の交流・地域への思いを深めた有意義な会となりました。

今後も、製造工場や企業見学会、地域の著名人講師を招いた講演会など、各県それぞれ地域の特性を活かした行事を予定しています。より多くの会員の皆様とのふれあいを大切に、会員の皆様とともに活動してまいります。どうぞ、お気軽にご参加ください。



国内11支部は、会員の方々の「異業種交流」「情報収集」「人材育成」の促進を目的に、さまざまな活動を展開しています。事例交流会、見学会、グループ研究会(分科会)、人材育成セミナー、パソコン教室など各支部で工夫を凝らした活動の一部をご紹介します。

信越支部

全国一“おしゃれな支部”を目指し今年も磨きます!

システム研究フォーラム



◆「自分磨きセミナー」をスタート

『地域のお客様や企業を知り、地域を好きになること』をテーマに掲げ、会員相互の交流から得る体験・体感をとおり、さらなる自己の成長や知見を広げる目的で今年度新たな



自分磨きセミナー

取り組みとして「自分磨きセミナー」をスタートしました。支部のモットー“全国一お

しゃれな支部”になるために、自身を磨き、引き出しを増やし、さらに魅力あふれる人がたくさんいる支部を目指し活動中です。支部内広域を縦断しカバーしてまいる所存ですが、長野県信濃町よりスタート、小林一茶の研究を第1回目として開催しました。

◆新活動「システム研究フォーラム」& 歴史ある「分科会」

新たな活動として、意識改革やアイデア創出、新鮮な物の見方の発掘につながる『自己研鑽の場』、同業種・異業種間で新しい人脉を築く『コミュニケーションスキル向上の場』

の提供を目的に「システム研究フォーラム」を開催。『10年後のICT部門の姿と私の役割』をテーマに月1回白熱した討議を繰り広げています。関東支部との合同合宿研修も経て会員相互の交流も活発です。

また、毎年トレンドのテーマで研究/研鑽活動に励んでいる分科会は、長野分科会:25歳、新潟分科会:20歳と記念すべき年を迎えています。今年は4月から毎月1回のペースで開催中です。

関東支部

会員相互の情報交換や交流に役立つ活動を推進!!

◆支部の枠を超えて活発な交流を実施「システム研究フォーラム」

実務者クラスの方を対象に、毎年実施している「システム研究フォーラム」。今年度は信越支部でも同様のフォーラムを実施して



合同合宿会場

おり、関東支部の2グループと富士通労働組合総合センター(長野県飯綱町)にて合同合

宿を行いました。

合宿初日は、全員でワールドカフェを実施し、支部の枠を超えて活発な意見交換を行うなど、とても有意義な合宿となりました。

◆女性同士で楽しく気軽に語り合う「レディース・フォーラム」

普段、会社ではなかなか言えない、女性リーダーとしての悩みや課題を講師や参加者同士で自由に語りあい、皆さんにヒントや気づきを得ていただく「レディース・フォーラム」。

昨年開催したセミナーは、会員の皆様か



合宿中の討議風景

ら大変好評でしたので、今年は2講座に増やし、10月より毎月1回定期的に開催してまいります。

北陸支部

年代別、テーマ別に会員同士がお互いに向上できる場、交流できる場を目指しています!

◆交流行事と組織力向上セミナー

今年度は、若手向けにFJIT工場見学とボリング大会を開催し、参加された皆様で交流を深めていただきました。幹部社員向



ゴルフコンペ

けには、恒例のゴルフコンペを年2回開催、さらに女性向けにはヨガ教室を企画しています。



工場見学

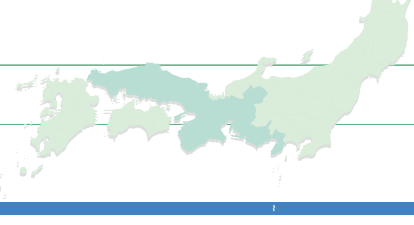
組織力向上セミナーでは、地元在住のコーチング講師による全3回の講座を、リーダークラスと若手に向けて開催します。すべての回に出席していただくことで、例年の単発開催に比べて、より深く習得できるセミナーとなっています。9月には、和やかな雰囲気のもと、第1回目の講座を開催しまし



組織力向上セミナー

た。これからも、各企業の人材育成の場として定着していくことを目指します。

北陸支部では、このようにテーマ別、年代別にイベントを開催し、会員相互、会員と富士通との交流に力を入れてまいります。今後も皆様のご参加をお待ちしております。



東海支部

ユーザーによる発表で生の声が聞ける場を提供!

◆研究成果を情報共有

2009年度から、LS研「総合発表会」で表彰されたグループの発表会を毎年開催しています。

LS研の発表は、昨今注目されているテーマをユーザー視点で研究されているため、今後のシステム検討に役立つと好評いただいています。また、研究を終えて約半年後の発表ですので、現場での検証結果が盛り込まれることもあり、さらに一歩進んだ研究成果を聞くことができます。

◆2011年度秋季大会(仙台)で東海支部特別企画を実施

被災地の復興を願い、また東海地震に備えた対策を講じる上での一助として、被災地(石巻、女川、松島など)を視察しました。



女川町保健センター 駐車場にて



バスの車窓から被災地を視察

女川町保健センターでは、保健師の方から、震災当時から現在までの住民の健康調査への取り組みや、仮設住宅入居者の心のケアを含めたサポートの必要性についてご説明いただきました。

バスの車窓からではありませんが、現地ですら実際に自分の目で見て、現場の方から直接お話を伺うことによって、被災状況の深刻さを肌で感じることができ、非常に貴重な経験になったとの声を多くいただきました。

関西支部

「若手会員のスキルアップ」「心にひびく講演」と多彩な活動で幅広く研鑽

関西支部では、若手会員のスキルアップを目的に「データベース入門」をテーマとした研修を新規に開催。また、「企業防災・BCP」をテーマとしたイベントを追加開催するなど、多彩な活動で、支部活動の活性化を目指しています。

◆人材育成を支援する研修・セミナーの充実

年間6回の「ビジネススキルアップ研修」は、職場の課題解決や個人のスキルアップを目的とした研修です。今年度は「マナー&サービスマインド研修」「ファシリテーション」「モチベーション」のテーマで実施しました。また、



「情報化時代のICT基礎」「ネットワーク入門」「PCハードウェア入門」「データベース入門」といったICT系の4つの入門シリーズも開催。いずれも150名近い参加をいただきました。

◆マネジメントセミナー(1回/年)

2つの講演と懇親会のカリキュラムで開催しました。1つ目の講演は、兵庫県豊岡市の中貝市長様よりコウノトリの野生復帰への取



豊岡市長 中貝様ご講演

り組みを通して「環境と経済の共鳴」「命への共感」など大変感動的なお話をいただきました。2つ目は、山形新幹線のカリスマ販売員の齋藤泉氏よりお客様を感動に導く接客術についてお話をいただきました。

◆ご参加者&事務局の声

- ・「豊岡市の魅力を再発見できた。城崎温泉に行ってみよう」「豊岡の子供たちに感動した」など、ご好評をいただきました。
- ・関西支部では、会員相互の研鑽・交流にお役立ていただけるよう年間34回の行事活動を実施しています。9月末の時点で、18回の行事活動を実施し、延べ2,023名の参加をいただきました。

中国支部

退社後の時間を有効活用しませんか!?

◆カラーコーディネイトとスマホセミナー

中国支部では、今年度より、退社後の時間をスキルアップと情報交流に有効活用していただくことを目的として、「イブニングセミナー」を開催しております。第一回は、広島・岡山の二会場で、「カラーコーディネイト」のセミナーを開催しました。

参加者には、より「元気に」「明るく」なるパーソナルカラーを見つけていただき、4つのグループに分かれて、布を使った色合わせを体験しました。男性も女性も、和気あいあいとアドバイスをし合い、交流を図ります。

洋服を選ぶときのワクワク感が伝わり、明日から早速役立てるといった声もありました。

第二回は、「スマホを楽しもう!」です。スマートフォンを使ってみたいけど…スマートフォンに変えたのに、今さら使い方を聞けない…そんな声から、EXILEのCMでおなじみのARROWSスマートフォンの実機を使用した、体験セミナーを開催しま



「カラーコーディネイト」セミナー

す。これをきっかけに、スマホライフを楽しんでいただきたいと思います。今後も、皆様の声を反映してイブニングタイムを有効活用いただく行事を発信していきます。ぜひご参加ください。





四国支部

一日で二度おいしい研修会

今年度、四国支部は、新たな試みとして『トワイライト研修』を企画しました。さて、『トワイライト研修』とは？これは日中に行う研修ではなく、夕方18時半から20時半までの2時間の研修会で、業務時間外に短時間で学べるように研修内容を凝縮して行っているものです。日中忙しくて研修会に参加できない方や、ピンポイントで学びたい方におすすめて。日中の研修会と同日に開催しており、続けて受講することができるので、1日で2つの研修が受けられるということで、参加者に好評です。

日中の研修を受けた後は、お弁当を食べてトワイライト研修に



開催済み研修会

- ・6月8日「ビジネス文書研修」と、「コーチング研修(トワイライト研修)」
- ・7月6日「ベテラン社員研修」と、「OJT研修(トワイライト研修)」

開催予定の研修会

- ・12月7日「仕事の進め方研修」と、「プレゼンテーション研修(トワイライト研修)」
- ・12月14日「クレーム対応研修」と、「ビジネスマネージャー研修(トワイライト研修)」

ご参加者の声

- ・続けて受講できたので、1日を有効に使えました。
- ・2時間で要点を学んだので、次回は日中に行う6時間の研修で深く学んでいきたいと思いました。
- ・複数受講でき、遠距離でも有意義でした。また、別々の研修なので、それぞれの印象が残りやすいです。

九州支部

いろいろな行事に参加してみませんか！

◆各県で交流会を開催しています

九州支部では地域密着活動の一環として「人財開発セミナー」のほか、「県別交流会」も開催しています。会員の皆様が楽しく気



ボウリング大会

軽に参加でき、交流を図れる場として、今までにボウリング大会や料理教室などを主にアフター5に開催してまいりました。今年も九州7県ごとにさまざまな行事を企画いたしますので、ぜひご参加ください。

◆セミナーの充実を目指しています

「ビジネススキルアップセミナー」は、職場の課題解決や実機を使用したスキルアップを目的とし、年4回程度開催しています。

今年はタイムマネジメント、効果的な会議の進め方、Excel集計/関数編を開催いたします。また毎年好評の「リーダー合宿研修」



リーダー合宿研修

を、今年は7月に32名のご参加で実施し、さらに新たな試みとして3カ月後のフォローアップ研修を盛り込みました。より高い研修効果、より深い交流を生み出すことができると期待しています。今後も、課題解決、スキルアップと同時に、会員の皆様に参加したくなるような魅力的なセミナーを開催していきます。

沖縄支部

2年ぶりの親睦つり大会、盛り上がる！

◆34名が参加した大好評イベント

沖縄支部のつりキチの皆さんが毎年楽しみにしている親睦つり大会。昨年は度重なる天候不良のため中止となってしまいました



が、今年は台風シーズンが訪れる前に実施しようということで、7月7日(土)七夕の日に開催いたしました。

なるべく多くの方にご参加いただきたいという事務局側の思いもあり、船を3隻から4隻に増やして募集したところ、締切日を待たずしてあっという間に枠が埋まってしまう、改めてつり大会の人気を認識しました。

当日狙う獲物は沖縄の県魚「ぐるくん」。大会はぐるくんの数を競います。今年は、48匹を釣り上げた方が優勝。2位の25匹に大差をつけての勝利でした。

表彰式後には「また来年も…」と意気込

む方が多くいらっしゃいました。今回参加された13社34名の皆さんにまた参加していただけるよう、来年はさらに楽しめる大会にしたいと思います。



「ぐるくん」は唐揚げにして、揚げたてを食べるととても美味しい魚です。沖縄の居酒屋では定番メニューです。秋季大会で沖縄にいらっしゃった際には、ぜひご賞味ください。